

～寄り合って、寄り添って、みんなで育て、みんなで育つ～



長崎市立三原小学校

「誇りをもち、主体的で、自律できる子どもの育成」

～安全・安心を大切に作る三原っ子～



MIHARA TIMES

令和6年9月6日発行

文責 校長 増崎 祥宣

## 2学期が始まりました。

44日間の長い夏休みを終え、9月2日に始業式を行いました。

朝から大きな荷物や数多くの荷物を抱えて、元気にあいさつをして子どもたちが登校してきました。久しぶりに学校の中がにぎやかになりました。始業式では、1年生と6年生の代表児童が夏休みの思い出と2学期に頑張ることを発表してくれました。2学期は、期間も長いですが、学年の行事もたくさんあります。1つ1つの行事に一生懸命に取り組み、成長できる2学期にしていきたいと思います。



今日からまた、「みんなの笑顔があふれる楽しい学校」をめざして、みんなで頑張っていきたいと思います。保護者の皆様のご協力もよろしくお願いいたします。今年の夏休みは、育成協の活動や平和集会、原爆殉難教え子と教師の慰霊式なども行われました。三原小ホームページに掲載しておりますので、様子をご覧ください。

平和集会で発表した各学級の人権・平和目標だけは、ここで紹介します。

1年1組『やさしいところをもって みんなとなかよくします』

2年1組『よいところいっぱい やさしいクラス』

3年1組『SDGS2030 みんななかよし たのしいクラス』

4年1組『世界中 みんなが友達』

5年1組『みんな仲間だ 平和な世界』

6年1組『笑顔いっぱい 協力しながら 仲のよい学校をめざしていきます』

6年2組『互いを尊重し 笑顔あふれるクラス』

## 夏休み作品展。

夏休みの作品展が9月4日（水）から6日（金）まで開催されました。1年生～3年生の作品は放送室前に、4年生～6年生の作品は多目的室に展示していました。私も各学年の作品を見て回りましたが、楽しい作品や工夫の見られる作品が多く、夏休みに子どもたちが熱心に取り組んでいたことが分かりとても感心しました。

子どもたちも友達の作品の鑑賞を行い、次の機会への意欲を高めることができたと思います。



## 旗当番の保護者からの感想をしょうかいします。

（子どもも大人も気を付けよう！）

- ・信号が点滅している時に渡ろうとしたり、青になる前に渡ろうとしたりする児童がいる。
- ・車での登校が多い。路肩に駐車しているため歩行者が車道を通らなければならず危険である。
- ・以前に比べ、車の通る台数が増えた印象がある。
- ・スピードをゆるめずに走ってくる車があるので注意が必要。